



おうちでの様子 チェックシート



監修：東京慈恵会医科大学 精神医学講座 主任教授 繁田 雅弘先生



第一三共エスファ株式会社



おうちでの様子チェックシート

認知症の治療では、ご本人の日常の様子を医師に相談することが非常に大切です。
ご家庭での様子で下記に当てはまることがあれば、チェックして持参しましょう。

※下記の12症状は薬物療法により
効果を実感しやすいと考えられる症状を記載しています。

監修：東京慈恵会医科大学 精神医学講座 主任教授
繁田 雅弘先生

会話がうまく
できなくなった



歩きまわるなど
目的の
分からない
行動が目立つ



夜に眠らず、
家の中を
動きまわる



ささいなことで
怒りだす



落ち着きがない、
又は機嫌が悪い
ことが多い



道に迷うことが
ある



着替えが
スムーズに
できない



呼びかけに
反応しないこと
がある



もの忘れが
ひどい



「誰かにものを
盗まれた」など
という



気持ちが沈む、
あるいは周囲に
関心を示さない



ささいなことを
心配したり
恐れたりする



ご本人について、あれ?と思ったことや最近の様子、相談したいことを具体的に書きましょう。

①日課や家事について(例:お皿を片づけられる、など)

②身の回りのことについて(例:自分で着替えができる、など)

③気持ちや感情表現について(例:落ち着いた様子である、など)

ご家族として、先生に相談したいことがあれば書きましょう。

連絡先(医療機関名)



第一三共エスファ株式会社